

## 福田 慎行 (新関中学校3年)



平和記念資料館で見て、頭の中に焼き付いて離れないものは、被爆して亡くなった子ども三人の衣服を合わせてやっと一つの形になった三身一体の遺品、原子爆弾の後に降ったブルトニウムの雨にあたり抜け落ちた髪、そして熱でとけ、体からたれさがっていた皮膚の三つです。原水爆は世界共通の恐怖だということを改めて痛感しました。何よりも一番大切なのは、原水爆と戦争の恐ろしさを学び、戦争を知らない人にこの恐ろしさを広め、人類最大の過ちを繰り返さないことだと思います。しかし、それ以上に大事なことは、世界の誰もが自分だけの利益を考えず、人に恐怖を与えないようにし、戦争を避ける努力だ、ということをもっと感じました。

原水爆は世界共通の恐怖だと痛感

## 山口 真広 (金津中学校3年)



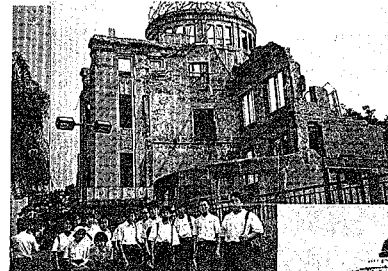
平和祈念式典の当日は、極度の緊張のため、いつもより早く起きてしまった。テレビをつけたら、式典の会場となる平和公園から中継をしていて、もうお参りをしている人もいた。

会場に着き、式典が始まる。朝日の強い日差しを浴びながら式典は進む。あいさつでは、三権の長がそれぞれ言葉を述べた。黙ともうした。それもあの原爆が落ちた時間…。

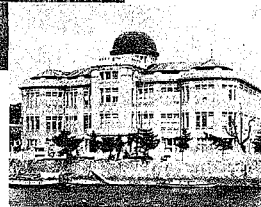
僕は、その時思った。「なぜ、日本はこんな戦争を起こしてしまったのだろう。戦争がなければ、こんなにも多くの人々の命も失われずに済んだらうに」と。

式典が終わってから、原爆ドームを見学。原爆ドームが被爆当時とほとんど変わらず残っているのには驚いた。

なぜ、日本はこんな戦争を起こしてしまったのだろうか



被爆前の広島県産業奨励館(原爆ドーム)▷



◀原爆ドーム



◀原爆慰霊碑前で

## 五十嵐 祥子 (第五中学校3年)



「黙とう。」という男の人の言葉で、平和祈念式典に集まった全ての人々が、一斉に静まりかえったことを覚えています。そしてその時、人々は、被爆して亡くなった人たちの冥福を祈る気持ちと、「もう二度と繰り返してはいけない」という思いだけになったはずだ。

式典には、6万人という多くの人々が集まり、原爆の子の像には、千羽鶴が数え切れないほどありました。これを見て、「世界中の多くの人々が平和を願っているんだな」と実感しました。

平和を築くために、私たちにできることは、友達に優しくすること、そして協力し合うことです。簡単なことのようにですが、これが平和へとつながっていくのです。

友達に優しくし協力し合うことが平和へとつながっていく

## 小林 真華 (新関中学校3年)



私は、広島という都市は日本の中の一つ、と軽い考えでいました。でも、本当は世界中から大切に大切に守られている所だと、この三日間で分かりました。

平和記念資料館には、原爆が落とされる前と後の広島市の模型が並べて置いてありました。被爆後も残っているのはコンクリートの建物とお墓だけでした。辺り一面焼け野原で今の広島から想像もつきません。そして、私が一番印象に残ったのは、人の肉と腕です。肉はビンの中に液体と一緒に入っていました。人の腕はガーゼの上にどんと乗っていました。腕にはひどい火傷がありました。私はその生々しい原爆の傷跡を見て、「これからずっと何が起きても原子爆弾を使ってはいけないんだ」と思いました。

世界中から大切に守られている広島

## 渡邉しのぶ (金津中学校3年)



広島に着いて最初に思ったことは、数多くの高層ビルが立ち並んでいて、すごく発展しているということでした。原爆投下から50年でこんなにも街が回復して大都市になっていることはすごいです。

平和祈念公園には、たくさんの子供たちがいて、たくさんの人々がいました。中には戦争相手の外国人の方も平和を願って公園に来ていました。外国人の人たちも世界平和や核兵器、そして被爆地広島に関心を持っているということがよく伝わってきました。

私は、この研修で平和を守ることの大切さが良く分かり、人の命は尊いものだ改めて知りました。これからも、ずっと新津市が平和であることを願います。

これからもずっと新津市が平和であることを願います

## 小田 幸代 (小合中学校3年)



平和記念資料館に座る所があり、そこで休んでいたら、折り鶴の入っている箱に目がとまりました。それは売りものでした。私は「ツルというのは日本人にしか作れないものだ」と思い、そう思ったらいともたってもいられなくなりました。資料館のチケットを取り出し、ツルを折りました。できあがり、気が付いてみれば、これをどうすることもなく…。考えていたら、小さな外国人の子がいて、その子に差し出したら、受け取ってくれました。この文で表すほどきれいな光景ではありませんでしたが、私の幸せと、日本の少しの平和を手渡した気がしました。

8月6日、私は「平和への願い」と「戦争への批判」を心の中で抱きながら、ヒロシマの前で手を合わせました。

私の幸せと日本の少しの平和を手渡して

## 小林 和紀 (小合中学校3年)



平和記念資料館に原爆の投下目標地が書いてあり、その中に「新潟」がありました。新潟に落とされなくて本当に良かったと思うけど、なぜ落とされなかったのか不思議です。もし落とされていたら、今はどうなっていたらと考えてしまいます。

でも、資料館から見える平和公園は、本当に50年前に原爆が投下されたとは思えないほどきれいだったけど、遠方に見える原爆ドームは、投下された時の様子が生々しく伝わってくるようでした。核兵器は一瞬で人の尊い命や生活などを奪うとても怖くて恐ろしいものであり、核兵器をこの地球上からなくすことは、人類にとって永久の課題だと思いました。そのためには、一人ひとりが核兵器や戦争の怖さを知ってほしいと思いました。

もし新潟に原爆が投下されていたら今はどうなっていたら

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で



住む人を優しく包みこむイシカワの家。

住む人を優しく包みこむ。そのためには、一人ひとりの個性や土地条件、経済条件などを踏まえたうえで一棟一棟自由に設計した家であれば、一生住める理想の住宅とは言えません。構造体から設備まで、ハイグレードな内容を標準仕様の中にいかに低価格で盛り込むか。当社の標準仕様をご覧いただければ、その素晴らしいことがよく分かります。新築・増改築・改築工事・住宅の事なら何でもご相談します。皆さまの住まいづくりのご相談を、心よりお待ちしております。

時代は今  
高耐久住宅  
ISHIKAWA  
髯イシカワ  
(旧社名 石川組)  
●本社/〒956 新津市大蔵738-1  
(0250-22-2000)

襖、壁、障子、天井、カーテン  
ブラインド、カーペット、クッションフロア  
美術塗装、額、掛軸

表具 一心堂  
本町3 22-2035

耳鼻咽喉科 坂爪医院  
診療時間  
平日 午前7:30-12:00 午後2:30-6:00  
木曜 午前休診 午後2:30-6:00  
土曜 午前7:30-12:00  
日曜・祭日・第3土曜日休診  
新津駅前通 TEL (24) 5588